

デジタル・コーティングマシン

DCF-605 PU

Digital Coat Model

安全上のご注意

はじめに.....	2
免責事項	2
電波障害自主規制	2
テレビ/ラジオの受信障害について	3
付属品について	3
安全にお使いいただくために	4
マーク表示について	4
警告ラベル.....	8

Safety Precautions

はじめに

この度は DCF-605PU シリーズをお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。
本書は、デジタル・コーティングマシン DCF-605PU デジタルコートモデルについて説明いたします。



安全に正しくお使いいただくために、本書をよくお読みいただき、十分に理解してから使用してください。
本書で使用しているイラストは、機能や手順、操作の説明を目的としており、本機と異なる場合があります。
あらかじめご了承ください。

免責事項

- DCF-605PU（以後、本機と称します）の故障有無に関わらず、本機をお使いいただいたことによって生じた直接、または間接的な損害に対して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機により作成された製作物に対して生じた直接、または間接的な損害に対して、当社は一切の責任を負いません。
- 弊社推奨品以外の装置などを使用すると、火災、または本機の破損事故のおそれがあります。この場合には保証の対象外となります。また、それに対して生じた直接、または間接的な損害に対して、当社は一切の責任を負いません。
- 弊社純正インク、メンテナンス洗浄液をご使用ください。それ以外を使用すると、塗布品質の低下、本機の故障のおそれがあります。この場合には保証の対象外となります。また、それに対して生じた直接、または間接的な損害に対して、当社は一切の責任を負いません。
- インクボトルのインクを詰め替えないでください。この場合には保証の対象外となります。また、それに対して生じた直接、または間接的な損害に対して、当社は一切の責任を負いません。
- 本機は防爆構造ではありません。
そのため、ご使用になる塗布剤、インク、メンテナンス洗浄液の SDS を参照し、適切な換気設備を設置してください。
換気設備がない状態での操作について、安全は保障できません。
また、引火性液体を取り扱う際は、必ず除電してから操作してください。

電波障害自主規制

本機は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会（VCCI）の基準に基づくクラス A 情報技術装置です。本機を家庭で使用すると、電波妨害を引き起こすことがあります。
この場合は、使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。
本機の接続に於いて、弊社指定のケーブルを使用しない場合は、VCCI ルールの限度を超えることが考えられます。必ず、弊社指定のケーブルを使用してください。

VCCI-A

テレビ/ラジオの受信障害について

本機稼働中は、高周波が発生しています。不適切な条件下で使用した場合、ラジオやテレビの受信障害を発生するおそれがあります。特殊なラジオやテレビに対して、保証しておりません。

本機がラジオやテレビ受信の障害原因と思われましたら、本機の電源を切り、ご確認ください。電源を切り受信障害が解消すれば、本機が原因と考えられます。

次の手順のいずれか、またはいくつかを組み合わせでお試してください。

- テレビやラジオのアンテナの向きを変え、受信障害の発生しない位置をさがしてください。
- この製品から離れた場所にテレビやラジオを設置してください。
- この製品とは別の電源供給路にあるコンセントにテレビやラジオを接続してください。

付属品について

別紙の「付属品リスト」を参照の上、付属品の確認をしてください。

不足している物、破損している物がありましたら、販売店または弊社営業所、コールセンターにお問い合わせください。

Adobe、Illustrator は、Adobe Incorporated の米国ならびにその他の国における商標、または登録商標です。その他本書に記載されている会社名、および商品名は各社の日本ならびにその他の国における商標、または登録商標です。

本書の内容を無断で転載することは禁止されています。








©2021 株式会社ミマキエンジニアリング

All Rights Reserved. Copyright




安全にお使いいただくために






マーク表示について



本書では、マーク表示により操作上の注意内容を説明しています。注意内容により表示するマークは異なります。各マーク表示の持つ意味をご理解し、本機を安全に正しくお使いください。

記号	名称	説明
	警告	この指示を無視して誤った取り扱いをすると、死亡または重傷のおそれがある内容を示しています。必ずよくお読みになり、正しくお使いください。
	注意	この指示を無視して誤った取り扱いをすると、軽傷または中程度の負傷のおそれがある内容を示しています。
	注記	この指示を無視して誤った取り扱いをすると、財産の損害が発生するおそれがある内容を示しています。
	一般警告図記号	注意しなければならない事項を示しています。具体的な注意事項はマークの中に描かれます。
	一般強制指示図記号	実行しなければならない事項を示しています。具体的な指示内容はマークの中に描かれます。
	一般禁止図記号	してはいけない事項を示しています。具体的な禁止内容はマークの中に描かれます。
	ヒント	知っておくと便利な事項を示しています。
	参照情報	関連する内容の参照ページを示しています。文字をクリックすると該当ページが表示されます。










使用上の警告と注意



異常事態が発生したら	
警告	
	<ul style="list-style-type: none"> 万一、煙が出ている、変な臭いがするなどの異常事態が発生したら、直ちに主電源を切り、電源ケーブルを抜いてください。そのまま使用すると、本機の故障、感電、または火災のおそれがあります。煙が出なくなるのを確認してから、販売店、お近くの弊社営業所、またはコールセンターにお問い合わせください。お客様による修理は、危険ですから絶対にしないでください。
注意	
	<ul style="list-style-type: none"> 塗布剤やインク、メンテナンス洗浄液、廃インク、その他本機で使用されている液体が皮膚に付着してしまったときは、直ちに布などでふき取ってください。石鹸を使用して、大量の水で洗い流してください。そのまま放置すると、皮膚が炎症をおこすおそれがあります。皮膚に刺激や痛みを感じたときは、速やかに医師の診断を受けてください。 塗布剤やインク、メンテナンス洗浄液、廃インク、その他本機で使用されている液体が目に入ってしまったときは、直ちに大量の清浄な流水で15分以上洗い流してください。コンタクトレンズを着用していて、容易に外せる場合は、清浄な流水で15分以上洗い流した後に外してください。まぶたの裏まで完全に洗ってください。そのまま放置すると、失明や視力低下のおそれがあります。目に刺激や痛みを感じたときは、速やかに医師の診断を受けてください。 塗布剤やインク、メンテナンス洗浄液、廃インク、その他本機で使用されている液体が口に入ってしまったら、飲み込んでしまったときは、無理に吐かせず直ちにうがいをして、速やかに医師の診断を受けてください。無理に吐かせると、吐いたものが気管に入るおそれがあります。 蒸気を大量に吸い込んでしまったときは、新鮮な空気の場所へ移動して、暖かくして呼吸しやすい姿勢で安静にしてください。症状が改善しない場合は、速やかに医師の診断を受けてください。 すぐに医師の診断を受けられない場合は、(財)日本中毒情報センター 中毒 110 番に相談してください。 (大阪) 072-727-2499: 24 時間対応 (つくば) 029-852-9999: 9 ~ 21 時対応
	<ul style="list-style-type: none"> インク漏れが発生したら、すぐに主電源を切り、電源ケーブルを抜いてください。その後、販売店、お近くの弊社営業所、またはコールセンターにお問い合わせください。

電源に関するご注意	
警告	
	<ul style="list-style-type: none"> 付属の電源ケーブルを使用してください。本機の故障、感電、または火災のおそれがあります。なお、本機以外の電気機器には使用できません。 電源ケーブルを抜くときは、必ずプラグを持って抜いてください。電源ケーブルを引っ張るとケーブルが破損して、本機の故障、感電、または火災のおそれがあります。 電源プラグにホコリなどが付着したまま使用しないでください。本機の故障、感電、または火災のおそれがあります。 電源プラグの刃に金属などが触れないようにしてください。本機の故障、感電、または火災のおそれがあります。 電源ケーブルを傷つけたり、加工しないでください。また、重い物をのせたり、加熱したり、引っ張ったりしないでください。電源ケーブルが破損して、感電、火災のおそれがあります。 延長コードの使用やタコ足配線をしないでください。本機の故障、感電、または火災のおそれがあります。 電源ケーブルの破損や芯線の露出、断線などが見られる場合は使用しないでください。本機の故障、感電、または火災のおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでください。感電のおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> 電源ケーブルのプラグは、接地(アース)極性付きのコンセントに接続してください。本機の故障、感電、または火災のおそれがあります。 コンセントの増設には、感電事故防止のため接地(アース)工事が必要です。必ず電気工事士の免許を持った人が電気工事をしてください。 C 種接地工事(特別第3種接地工事)をしてください。
注記	
	<ul style="list-style-type: none"> 本機の指定された電源仕様で使用してください。 電源ケーブルは、必ず本機の近くにある電源コンセントに接続してください。また電源プラグの刃を根元まで確実に差し込んでください。 電源ケーブルを接続する際には、電源コンセントの入力電圧、ブレーカーの容量を確認してください。また、それぞれのケーブルはブレーカーが独立している別の電源に接続してください。同じブレーカーにつながっているコンセントに接続すると、ブレーカーが遮断するおそれがあります。 ブレーカーは常時オンにしておいてください。 本機の電源を再度オンにする場合は、電源をオフにして30秒たってから行ってください。誤動作の原因になります。 側面にある主電源スイッチはオフにしないでください。
可動部に注意してください	
注意	
	<ul style="list-style-type: none"> 可動部に顔や手など体の一部や作業の妨げになるような服装(ダブついた服装、装飾品など)で、本機に近づかないでください。ケガをするおそれがあります。また長い髪の毛は束ねてください。 塗布中に、顔や手などを塗布パネルのそばに近づけないでください。






分解、改造はしないでください	
警告	
	• 本機を分解したり、改造したりしないでください。本機の故障、感電、または火災のおそれがあります。
レーザーモジュールに関するご注意	
警告	
	<ul style="list-style-type: none"> • 本機には、レーザーモジュールが搭載されています。レーザーモジュールは、クラス1レーザー製品です。 • ここに規定した以外の手順による制御及び調整は、危険なレーザー放射の露光に結びつくことがあります。
<div style="border: 1px solid black; padding: 5px; width: fit-content; margin: 0 auto;"> <p>クラス1レーザー製品</p> <p>CLASS 1 LASER PRODUCT</p> </div>	<p>レーザーダイオードのピーク波長：655 nm 最大出力：2 mW IEC60825-1:2014</p>







塗布剤やインク、その他本機で使用されている液体について

警告	
	• 自然水系、生活排水への漏洩流出を防いでください。一部成分において、水生生物に対する毒性があります。
注意	
	<ul style="list-style-type: none"> • 取り扱い前に必ず安全データシート（SDS）をご覧ください。 https://japan.mimaki.com/supply/sds/ • 健康に対する有害性や安全対策、取り扱い上の注意、暴露防止及び保護措置などの詳細は SDS をご確認ください。 • インクボトルにインクに関する注意書きが記載されています。よくお読みいただき、十分に理解してから使用してください。
  	<ul style="list-style-type: none"> • 塗布剤やインク、メンテナンス洗浄液、廃インク、その他本機で使用されている液体を取り扱うときは、換気に十分注意して、必ず保護メガネ、手袋、マスクなどを着用してください。インクなどの液体が跳ねて、皮膚に付着したり、目や口に入ったりするおそれがあります。 • 手袋は消耗品です。付属の手袋が無くなりましたら市販品をご使用ください。
	• インクボトルに強い衝撃を与えたり、激しく振り回したりしないでください。またインクを詰め替えないでください。インクが漏れて、皮膚に付着したり、目や口に入ったりするおそれがあります。
	• インクボトルを分解しないでください。インクが漏れて、皮膚に付着したり、目や口に入るおそれがあります。
	• 子供が立ち入るおそれのある場所に保管しないでください。
	<ul style="list-style-type: none"> • 取り扱い後はよく手を洗ってください。 • 静電気放電に対する予防措置を講じてください。 • お客様自身で廃棄処分される場合は、産業廃棄物処理業者、または関連法規、および地方自治体の条例にしたがって処理してください。

注記	
	<ul style="list-style-type: none"> • 塗布剤やインク、メンテナンス洗浄液、その他本機で使用されている液体は、他の装置で使用しないでください。装置が破損するおそれがあります。 • インク IC チップの基板接点部分は、手で触れたり汚したりしないでください。基板が故障するおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> • 床から 1m 以内の低い場所に保管してください。落下した場合に塗布剤、インク、メンテナンス洗浄液、その他本機で使用されている液体が飛散するおそれがあります。 • 密閉した状態で保管してください。 • 施錠して保管してください。 • 冷暗所で保管してください。 • 塗布剤について <ul style="list-style-type: none"> (1) 換気の良い場所で保管してください。 • インクについて <ul style="list-style-type: none"> (1) 寒い所から暖かい所に移したインクは、使用する場所に3時間以上放置してから利用してください。ただし、解凍したインクを使用すると、インクの変質により塗布品質に影響がでるおそれがあります。インクが凍結しない環境での保管をしてください。 (2) インクは使用直前に開封して、早めに使い切ってください。開封後長時間経過したものは、塗布品質が低下するおそれがあります。

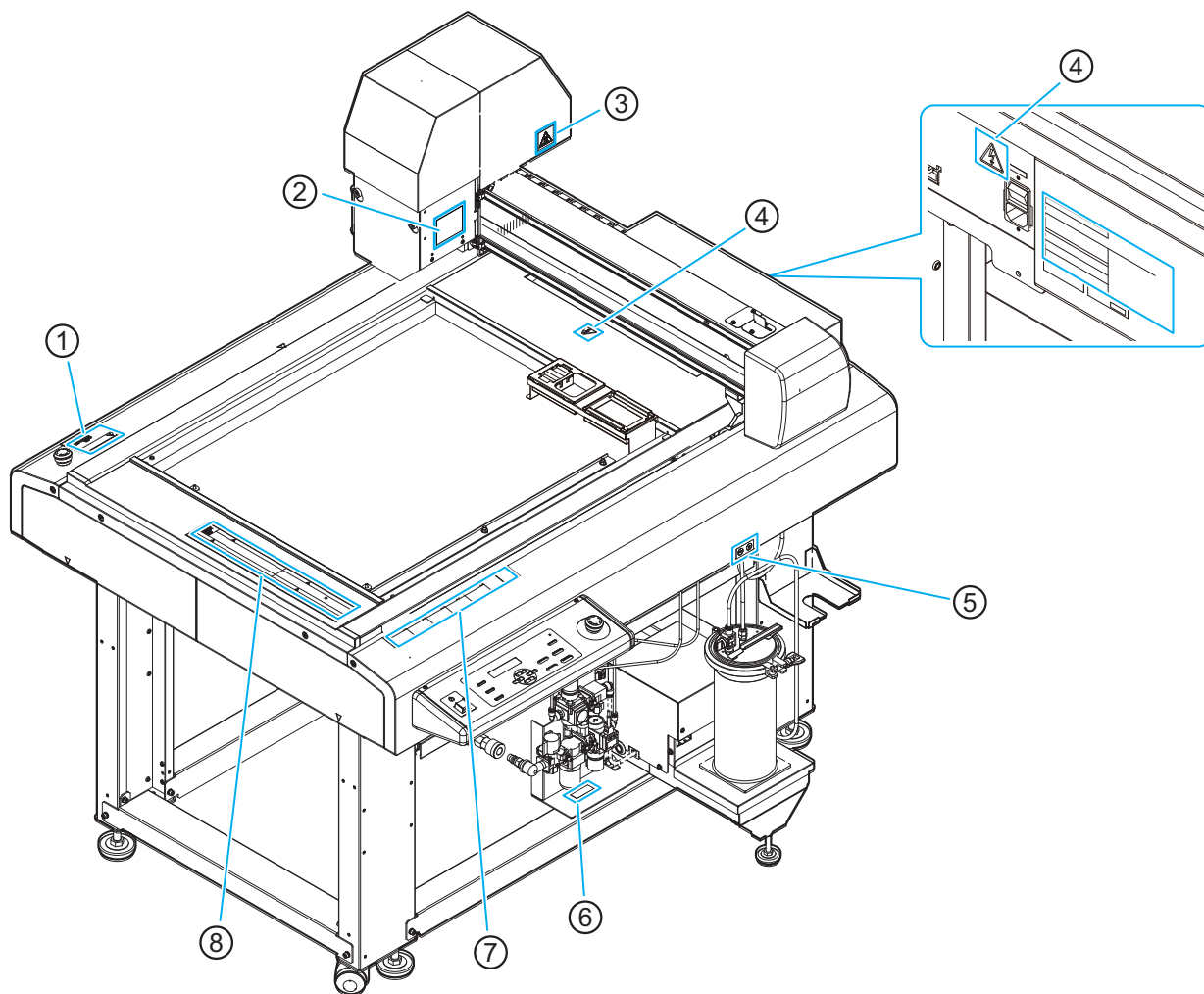
設置上のご注意






警告	
	• 引火する危険性（ガソリン、可燃性スプレー、アルコール、シンナー、ラッカー、粉塵など）のある環境に本機を設置しないでください。本機は防爆タイプではありません。爆発などのおそれがあります。
	<ul style="list-style-type: none"> • 火気のある場所に本機を設置しないでください。インクに引火するおそれがあります。 • 本機の上や近くに花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、化学薬品、水などの入った容器、または小さな金属物を置かないでください。本機内部に浸入すると、本機の故障、感電、または火災のおそれがあります。 • 本機内部の掃除をサービス実施店に相談してください。本機内部にほこりがたまったまま長い間掃除をしないと、火災や故障の原因になります。なお、本機内部の掃除費用については販売店またはサービス実施店に相談してください。
	• 湿気の多い場所や水のかかる場所に本機を設置しないでください。本機の故障、感電、または火災のおそれがあります。
	• 本機に子供を近づけないでください。
	• 本体の上に乗らないでください。故障の原因となります。

 注意	
	<ul style="list-style-type: none"> ご使用になる塗布剤の安全データシート (SDS) を参照し、本機を安全に使用できる環境に設置してください。 https://japan.mimaki.com/supply/sds/
	<ul style="list-style-type: none"> 換気の悪い部屋、もしくは密閉された部屋に設置する場合は、必ず換気装置を設けてください。 排気口施工時には、必ず以下の内容をお守りください。 <ol style="list-style-type: none"> 排気口の設置については各国の地域の EHS (Environmental, Health and Safety) ガイドラインにしたがってください。 排気口に閉鎖弁などを設置する場合、本機使用時は必ず閉鎖弁を開けてください。
 注記	
	<ul style="list-style-type: none"> ホコリ、粉塵のある場所に設置しないでください。本機の内部に浸入すると、故障や塗布不良のおそれがあります。 エアコンなどの風が当たる場所に設置しないでください。本機の内部にホコリや粉じんなどが浸入するおそれがあります。また、塗布品質に影響を及ぼす場合があります。 不安定な場所や振動が発生する場所に設置しないでください。故障や塗布不良のおそれがあります。 直射日光などで、塗布パネル面の温度が 60℃ を越えるような場所には設置しないでください。塗布パネルが変形したり、故障の原因になります。 温度変化が激しい場所に設置しないでください。塗布不良のおそれがあります。 水平でない場所で使用しないでください。本機が傾いていると、正常な結果を得ることができません。また、故障の原因になります。 ノイズを発生する大型の機械が置いてある場所に設置しないでください。
	<p>本機の仕様は以下のとおりです。以下の範囲外で塗布を行うと、塗布膜厚が変化したり、塗布後の表面が波状となったりすることがあります。</p> <ul style="list-style-type: none"> 動作可能環境：15～30℃、35～65% Rh (結露なきこと) 精度保証範囲：18～25℃、35～65% Rh (結露なきこと)



警告ラベル

本機には警告ラベルが貼ってあります。警告ラベルの内容を十分理解してください。
警告ラベルが汚れて読めなくなったり、剥がれた場合は、新しい警告ラベルを販売店または弊社営業所にてお買い求めください。



① 注文番号 : M902667	② 注文番号 : M917887	③ 注文番号 : M903239
		
④ 注文番号 : M907935	⑤ 注文番号 : M903330	⑥ 注文番号 : M917385
		<div data-bbox="1106 1765 1412 1881" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Air Pressure Max 0.5MPa </p> </div>

⑦ 注文番号 : M906115

		警告	警告	WARNING	WAARSCHUWING	AVERTISSEMENT
		手指和身体请勿靠近运转部位、以免造成危险	危険な可動部 指や体を近づけないように	HAZARDOUS MOVING PARTS Keep fingers and other body parts away.	GEFÄHRLICHE BEWEGLICHE TEILE Finger und andere Körperteile fernhalten.	PIECES MOBILES DANGEREUSES Doigts et autres parties du corps sont hors de portée.

⑧ 注文番号 : M902663

	警告	WARNING
ヘッド移動中やリモートモードのときは、手や顔を近づけないこと。 Yバーに当たり、ケガする原因になります。		HAZARDOUS MOVING PARTS KEEP FINGERS AND OTHER BODY PARTS AWAY
AVERTISSEMENT	WARNING	WARNUNG
PIECES MOBILES DANGEREUSES N'APPROCHEZ PAS VOS DOIGTS OU D'AUTRES PARTIES DU CORPS		GEFÄHRLICH SICH BEWEGENDE TEILE HALTEN SIE FINGER UND ANDERE KÖRPERTEILE FERN

